証明書の更新は、サーモグラフィーのフィールドの中で継続的な活動を維持し、また新たな技術を取り入れる努力をしている個人に対して行われるものです。証明書の更新を希望する認定書を所有しているサーモグラファーは、認定書を5年間の間に教育や職業的な分野で貢献をし続けるという条件を満たす必要があります。

#### 現在所有の認定書の更新を希望する場合には、条件を満たすようこのフォームに必要事項を記入ください。

認定書を更新したいけれど、継続的なサーモグラファーとしての職務や専門的な分野での企業貢献、また教育を受けたことを証明が不可能な場合には、同レベルの試験を再度受講し合格するか、認定書更新向のトレーニングコース（注：2013年1月現在日本国内には該当コースはありません。）があればそれを受講していただく必要があります。

#### 再試験やトレーニングを受講して認定書を更新する場合にはこのフォームに記入する必要はありません。

#### …………………………………………………………………………………………………………………………………..

**ステップ 1 – 申請者情報 ステップ 2 –レベル**

お名前:        レベル I

ID NO.:        レベル II

会社名:        レベル III

〒:       有効期限:

住所:

Tel:      **ステップ 3 –受講歴**

Fax:      受講年月:

E-mail:       受講場所:

**ステップ 4 – サーモグラフィ分野での実務実績の証明-必須**

上記申請者が過去5年間に、勤務時間の25％以上サーモグラフィを含む状態監視業務に関わる仕事をしたことを証明します。

監督者お名前:       署名日付:

お役職:

EmailもしくはTEL番号:       署名: \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

**ステップ 5 – 下記からひとつ選択 – 必須**

私は、赤外線に関する技術論文ないしケーススタディを出版し、サーモグラフィ会合あるいは技術情報誌にて　発表をしました。そのコピーを本申込書に添えて提出いたします。

私は最近、技術論文ないしケーススタディを記述しました。そのコピーを本申込書に添えて提出いたします。

私は計2.5日分の時間を赤外線サーモグラフィ関連セミナーまたはトレーニングコース参加に費やしました。参加署名書を本申込書に添えて提出します。

私は現在祖有している同じレベルの再試験を希望いたします。

認定書の更新に必要な書類は、新しい認定書に使用する顔写真（JPEG形式）と一緒に全てデジタルフォーマットにしてお送りください。